

神田通信力

編集

神田地区

まちづくり

協議会

(事務局)

神田まちづくり

センター

TEL62-7037

新年のご挨拶



神田地区まちづくり協議会

会長 谷村 克己

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルスの影響でまちづくり協議会として、町民の皆様に触れ合いの場を提供することが出来ず残念に思っております。しかしながら、事業ができなかったことで新たに問題点や課題などが出てきました。

まず、「防災会」ですが、加田町会議所総代様よりご指摘を頂き、規約、防災計画の見直しをさせていただきました。阪神・淡路大震災の後、数年は防災訓練も実施されてきました。しかしここ何年かは、防災訓練も行われず、防災会自体が忘れ去られていました。近年、大型台風や大雨など災害の規模が大きくなっています。神田地区の安心、安全なまちづくりを推進していくためにも今回の見直しにご理解ください。

明い話題としては、長浜南認定子ども園が、滋賀県の自然保育認定制

度に基づく認定をうけられました。

自然保育認定制度は、森林などの

自然を活用して子どもの森林への

関心や保全意識を高め、主体性、協

調性、自己肯定感などを育ていく

「森のようちえん」を認定する制度

です。園では神田山の自然を生かし

た保育が魅力になっています。県内

では8園目、長浜市内では初めての

認定になります。今後は、今まで以

上に魅力のあることも園になるよ

うに、八坂神社様をはじめ、加田町

会議所様、まちづくり協議会も協

力をしていきたいと思っています。また、

今後の神田のことを考えますと、0

歳児保育は必要不可欠のことと思

います。まちづくり協議会でも、市

に対し0歳児保育の実現に向けて

要望を続けて行きたいと思っています。

神田スマートインターについては八

月六日国土交通省より設置内定が

認められ「準備段階調査」が実施さ

れることになり、設置に向け確実に

進んでいます。

まだまだ新型コロナウイルスも収まり切

りませんが今年こそよき年になりま

すようお願い申し上げます。

とさせていただきます。



表彰を受けられた皆様方のご紹介

全国防犯功労者・滋賀県防犯功労者 表彰

令和3年全国防犯功労者・県防犯功労者に加田町より3名受賞されました。

全国防犯栄誉金賞 中谷 茂信氏(加田西町)

平成9年から長浜市防犯自治会の暴力対策会員として市内の防犯パトロールや、犯罪抑止啓発活動など積極的に参加され犯罪の撲滅に努められています。また、神田防犯隊や神田子どもを守る会の隊員として地域と子どもの安全安心のために献身的に活動をされるなど、継続した防犯活動にご尽力頂いております。

全国防犯栄誉銀賞 伊藤 一良氏(加田東町) 神田防犯隊隊長

滋賀県防犯功労者 田中 辰雄氏(加田北町) 神田防犯隊隊員

皆様方の永年のご活躍に敬意と感謝を申し上げますとともに加田町の防犯活動にご尽力いただきありがとうございます。心よりお礼申し上げます。



令和3年度長浜市社会福祉協議会 功績者表彰

社会福祉功績者 畑澤 誠一郎氏(加田南)

神田地区社協で平成24年に「かんだサポート会」を立ち上げ、地域住民のちょっとした困りごとに対し日常生活支援や買い物支援などの活動を開始され、これらの活動は現在も継続されています。また、平成28年には「みんなでつくるこれからのかんだ」プラン策定に関わるなど、地域の社会福祉事業の推進に寄与されました。



令和3年度長浜市青少年育成市民会議 顕彰表彰

青少年指導功績者 長屋 昇氏(加田南)

長年、長浜市子ども会連合会の役員として、市全体の子どもの会および育成団体の指導者や関係者相互の連携を図り、子ども会組織の拡充と活動を通じて子どもの健全な育成に尽力されました。また、地元の神田地区青少年健全育成会の会員として、会長職を歴任し子ども会活動を通じて子どもたちの健全な育成に貢献されました。





令和3年はコロナ禍で大きな行事は開催できませんでしたが、各種事業を工夫し、また、感染対策を徹底しながら各種事業を開催いたしましたのでご紹介いたします。

加田地域の農業を守る会“米づくり体験”(稲刈り編)



加田地域の農業を守る会(代表 森 勘十氏)主催の「地元で米づくり体験～稲刈り編～」が晴天の中10月2日に加田西町の圃場で開催されました。5月には「～田植え体験編～」があり、みんなで苗を植えすくすく成長した稲を手刈りで収穫しました。初めて稲刈りを体験する子どもも多く、参加した子どもたちは楽しそうでした。お米作りを通して食べ物成長過程を知り、農家の皆さんの手間があって初めてごはんが食べられる事がわかり、この体験を通して加田町の農家さんの思いが伝わりました。



神田山で遊んでね!! 「竹ソリづくり」

【子どもたちに神田山ゲレンデで楽しく遊んでもらおう!!】をコンセプトに10月19日(水)地域のみなさんが集まりました。皆さんは昔ここにあった神田小学校に通い、神田山は自分たちの庭のようにして遊んでこられた世代の方々です。雪が降ると「昼休みにゲレンデにスキーに行き、授業が始まっても教室に帰ってこなくて廊下に立たされた」という苦い思い出や、山の中であかぐれんぼしたり、蛇を捕まえて振り回したり、いたずらした神田山での思い出話が始めると止まらないメンバーです。それならば、昔自分たちで竹スキーを作ったという淡い?50年程前の記憶をもとに今回は竹ソリを作りました。材料の竹を割って何本かに分け、抵抗を少なくするために細い竹を何本も並べたほうがいいのか?いや、そうじゃないのか?などなどみんなでガヤガヤと相談しながら。また、竹を火にあぶって曲げたり、座る部分の椅子を作ったり、木を切ったり、穴開けたり、削ったり、皆さん手際よくそして楽しそう。神田山に遊びに来てくれる子どもたちに手作りソリで楽しく遊んでもらえたらいいなどの思いがこもったソリが完成し、11月26日(金)南こども園年中児と一緒にソリ滑りを楽しみました。



十月十日(日)講師に真宗大谷派僧侶 鈴木君代さんをお迎えし、人権のつどいを開催しました。鈴木さんは僧侶の傍ら京都市内のライブハウスをはじめ、全国の真宗寺院でも音楽活動をされています。また、全国各地で人権平和についての講演活動をされています。ご自身が複雑な家庭環境で育ってこられ、「自分は何のために生まれてきたのか?」その答えを知るために道を求め、人を求め、寺院を訪ね歩き親鸞聖人の仏教に出会い、今



ここに自分の居場所を見つけたことで皆さんと縁をつないで生きています。人との出会いの中で「人はちがって当たり前」その中で「自分のお役目を生きよう」と、お話しくださいました。参加者の方からはこれからの人生、自分のいのちの花(お役目)を咲かせることができると考える機会をもらった。コロナ禍の中、生の歌を聞く機会もなくても素敵な講演会でした。など感想を頂きました。感染対策の面から参加人数を限定しての開催でしたが、多くの方に参加いただきありがとうございました。



神田地域人権のつどい

「いのちの花を咲かせよう」



神田の魅力再発見 第3回「三世代ウォークラリー」

気持ちの良い青空の中、10月30日(土)三世代「ウォークラリー」を開催しました。ガイドに「ふるさと神田研究会」中川眞澄氏(郷土史研究家・元小学校教諭)にお願いし、加田町内の歴史にゆかりがあるスポットを巡りました。まず、神田まちづくりセンターをスタートに、金剛寺遺跡(800年前に牛で耕作していた形跡があった)→田村山周辺(昭和29年大洪水の話)→平塚墓地周辺(昔中々山があり現在は長浜自動車学校になっている)→加田栄町(川瀬(こうぜ)の藪を開発して加田栄町を作った)を巡りました。普段は車で通れない道や、地域の歴史スポットを昔の写真と比べながらお話を聞くことで、神田の魅力を発見できるウォークラリーとなりました。



田村山周辺



中々山周辺(平塚墓地付近)



金剛寺遺跡(下水処理施設付近)

～お花は心のビタミンです～ フラワーアレンジメント教室

11月13日「フラワーアレンジメント教室」開催しました。自粛生活で疲れた心の癒しに、季節の花に触れながらゆったりとした時間を過ごしていただきたいと思い企画しました。季節の花を使ってのアレンジメントを戸田幸月先生に教えていただきました。発泡スチロールのトレーを花器にアレンジ、花束風にラッピングをして花を生けました。ラッピングペーパーも好きな色を選び、迷う楽しさも味わいました。あえて先生は見本を置かずに、自分たちの創造性を大切にしてください、皆さん思い思いの作品が出来ました。仕上がりはとても豪華なアレンジメントが完成し楽しい時間が過ごせました。



神田地区文化祭(作品展示)

11月6日(土)～7日(日)に作品展示をメインに文化祭を開催いたしました。今年もフォトコンテスト並びにこども絵画コンクールを開催しました。また、こどもお楽しみコーナーを開催し、谷村まち協会長をはじめ、ボランティアの方に、プラバン工作と、バルーンアートなど子どもたちに大盛況でした。

11月
November

文化祭



こども(1歳～小学生の子ども) 絵画コンクール★結果発表★

金賞 後藤 結南さん(加田西町)
銀賞 茂森 凱哉さん(加田今町)
銅賞 齋藤 真希さん(加田西町)

神田町の町の フォトコンテスト★結果発表★

金賞 辻川 原藏さん(加田南町)
銀賞 伊藤 一良さん(加田東町)
銅賞 中谷 茂之さん(加田西町)

～おしゃべりが楽しい～神田地区サロン交流会

神田地区内には同じ町内に住む同士の交流の場として、定期的に集まる場「サロン」があります。コロナ前は頻繁に集まっていたサロン活動も縮小したり、休止したりと。早いもので気づけば約2年。サロン会員さん個別にお話を伺っていくと「また、みんなで喋りたいんやあ」「みんな元気してるかなあ？」との声。そんな思いを長浜市社会福祉協議会さんが汲んで下さり、11月26日神田地区のサロン交流会を開催して下さいました。せっかく集まるのなら「認知症について」キャラバンメイトの「ひなた」さんより学んだあと、「おしゃべりタイム」でサロン活動のこと、他のサロンはどうしてる・・・?など、今の素直な思いをおしゃべりしました。まだ以前のサロン活動に戻るのはまだ早いかと、いう会には、社協さんの提案で「交換ノート」を活用した新しいサロン活動を始められる会もあります。(ノートに一言書いたりして、次の人に回して、みんなの様子をノートで共有します。)神田地区のサロンマダムが集まるとやはりにぎやかです。おしゃべり、心と心身の健康につながり色々な良い効果があり良い交流会になりました。



スクラップブッキング教室



お子さんの大切な写真を可愛くアレンジし、思い出の写真をデコレーションする「スクラップブッキング」を11月16日(火)開催しました。当日は未就園児対象に開催している「子育てサロン」の日に合わせて、更生保護女性会の方に託児をお願いし、お母さん方に受講していただきました。講師の奥山みさ先生から、写真の貼り方やデコレーションのコツなどを教えて頂きました。参加者からは「自宅ではなかなかゆっくり時間が取れなくて、今日は楽しい時間です」と喜んで下さっていました。



満員御礼

ボーリング大会

第9回町民親善(豪華景品付き)「ボーリング大会」を12月4日(土)長浜スプリングレーンズで開催いたしました。今回は例年より定員を少なくし、実施しました。募集開始早々に満員となり毎年楽しみにしてくださっているご家族の参加が多数ありました。「このボーリング大会があるから、年に1回家族で参加しています」との声が聞こえ、主催者としても大変嬉しく思います。2ゲームのトータルスコアで競います。大人の部(中学生まで)子どもの部(小学生)それぞれに賞を設けています。どのレーンからも賑やかな声が聞こえて大変盛り上がり楽しい時間を過ごしていただきました。



師走に初雪が降りました。

神田山からの眺めはとても美しく、斜面から長浜市内が一望でき天気の良い日は琵琶湖も望めます。この眺めは神田にしかない魅力スポットです。神田のシンボルともいえる神田山の魅力を町内や他の地域に知っていただける活動に今年度は力を入れていきたいと思っておりますので、町民の皆さんご協力の程よろしくお願い申し上げます。最後に、今年も皆さんにとって豊かで光輝く一年となりますように願いを込めて。

